

サトウ食品日本グランプリシリーズ 出雲大会
吉岡隆徳記念 第74回出雲陸上競技大会開催要項

[競技会コード：20501821]

- 1 主催 一般財団法人島根陸上競技協会 出雲市
- 2 主管 出雲市陸上競技協会
- 3 後援 公益財団法人日本陸上競技連盟 出雲市教育委員会 山陰中央新報社
- 4 協賛 (株)丸三 (株)出雲村田製作所
- 5 期日 2020年4月18日(土) 午前9時10分 競技開始予定
4月19日(日) 午前8時50分 競技開始予定
- 6 場所 島根県立浜山公園陸上競技場 [競技場コード：321010]
- 7 競技種目 *一般・高校・中学校のトラック競技の内、**100mと4×100mRは、1日目(18日土)に予選を行う。他のトラック種目は、全てタイムレース決勝とする。**
◆は、1日目に決勝がある種目 **赤字二重取消線の種目は、今大会では実施しない。**

グランプリ	一般・高校		中学校		小学校	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
男子 GP YOSHIOKA スプリント 100m	100m	100m	2年 100m	2年 100m	4年 100m	4年 100m
	400m	◆ 800m	3年 100m	3年 100m	5年 100m	5年 100m
GP YOSHIOKA スプリント 300m	◆ 1500m	◆ 3000m	◆全 400m	◆全 800m	6年 100m	6年 100m
	5000m	◆ 100mH	全 1500m	全 1500m	全 1000m	全 600m
	◆ 110mH	4x100mR	全 3000m	◆全 100mH	全 走幅跳	全 走幅跳
女子 GP YOSHIOKA スプリント 100m	4x100mR	◆ 走高跳	◆全 110mH	全 4x100mR	男女混成 4 x100mR ※男女混成 4 x100mR は、 YOSHIOKA リレーチャン ピオンズカップとして 行う	
	◆ 4x400mR	◆ 棒高跳	全 4x100mR	全 走高跳		
YOSHIOKA スプリント 300m	◆ 走高跳	◆ 走幅跳	全 走高跳	◆全 走幅跳		
GP YOSHIOKA スプリント 400m	◆ 棒高跳	◆ 砲丸投	全 棒高跳	全 砲丸投		
	◆ 走幅跳	◆ 円盤投	全 走幅跳			
	◆ 砲丸投	◆ やり投	全 砲丸投			
	◆ 円盤投		※男女全4x100mRは、YOSHIOKA リレーチャンピオンズカップ として行う			
	◆ やり投					
※GPは、グランプリ種目 女子3000mは、チャレン ジ種目	高校招待					
	5000m					

※一般、大学、高校の投てき種目については、高校生は高校用の重さで行う。

- 8 参加資格 2020年度(公財)日本陸上競技連盟登録競技者であること。(小学生を除く)
YOSHIOKA スプリント100m、300m、400m(女子のみ)については、YOSHIOKA スプリント
申込要領にある標準記録を突破している者。(別途申込)
~~高校招待5000mについては、主催者が出場依頼をした各高校から数名ずつの選手を招待する。~~
小学校、中学校、高校の種目については、島根県選手のみの参加とする。(今回のみ)

- 9 出場制限 (1) 1人2種目以内(ただし、リレーは除く)
 (2) 小学生は1校1種目3名以内、陸上教室も1種目3名以内とする。
 中学生は1校1種目3名以内とする。
 小中学生がクラブチームで個人種目に出場する場合は、必ず申込ファイルの小・中学生所属シートに所属学校名を記入すること。同一所属学校名からの参加が3名以内であれば、同一クラブから1種目4名以上の参加を認める。
 高校、大学、高専は1校4名以内とする。ただし、一般男子1500m、~~5000m~~、~~一般女子3000m~~、高校生の投てき種目は無制限とする。
 (3) リレーはすべて1校・教室又は加盟団体(登録団体)単位とし、単位毎に1チームとする。
 (4) 小学生の男女混成リレーについては、学校単位と陸上教室単位を同一レースとする。
 男女各2名でオーダーを編成する。走順は自由とする。

- 10 申込方法 (1) 「(一財) 島根陸上競技協会」のウェブサイト (<http://www.shimariku.jp>) を開き、大会要項の項目を選択、「出雲陸上申込」(Excel形式) をダウンロードしてください。

※(一財) 島根陸上競技協会でも検索していただいても結構です。

- (2) E-mailでの申し込みをお願いします。

ファイル名は学校・所属名で保存をお願いします。(例 ○○中学校 ○○小学校)

※メール送信後、24時間が経過しても申込ファイル受理の返信がない場合は、右記の問合せ先まで連絡してください。

問合せ先 出雲市陸上競技協会 大会事務局 奥井 克己 090-3881-0204

- 11 申込先および申込期限

◎YOSHIOKA スプリント以外の種目

E-mail hnc-shokuin13@izumo.ed.jp 担当 奥井 克己

申込期限 令和2年4月3日(金)

~~※高校招待5000mについてもエントリーファイルによる申込が必要です。~~

◎YOSHIOKA スプリント(100m、300m、400m) ※〆切済

申込期限 令和2年3月10日(火) 23時59分(別要項参照)

- 12 参加料

一般、大学、高校は個人種目、1種目毎に1000円とし、リレーについては1チーム1500円とする。~~ただし、高校招待5000mについては、無料とする。~~

中学生は個人種目、1種目毎に500円とする。リレーについては1チーム800円とする。

小学生は個人種目、1種目毎に300円とする。リレーについては1チーム500円とする。

※参加料は申込と同時に4月1日(水)~10日(金)の期間に下記口座への振込にて納入すること。

現金書留、及び当日の持参は認めない。

3月中の振込はしないでください。

振込先 銀行名 山陰合同銀行 北神立出張所
 口座番号 (普通) 3623261
 名義 出雲市陸上競技協会 会長 青木 敏章

- 13 表彰 各種目とも1位~3位までを表彰する。

YOSHIOKA スプリント出場者の中から最優秀選手賞(MVP)を選出し、賞品を授与する。

YOSHIOKA リレーチャンピオンズカップの優勝チームにYOSHIOKA リレーチャンピオンズカップを授与する。

- 14 選手並びに監督に対する注意事項

(1) 競技は2020年度(公財)日本陸上競技連盟の競技規則及び日本陸連広告規程を適用する。

- (2) アスリートビブス（旧ナンバーカード）は、ユニホームの胸背部に縫い付けるか、又は安全ピンでつけること。
- ①一般・大学・高校のナンバーは令和2年度の登録ナンバーを、同じく中学校は中体連制定の各中学校のナンバーを使用するので、申込書の登録ナンバーの欄に記入すること。従って、アスリートビブスは各自で用意すること。
- ②小学生のアスリートビブスは主催者が用意する。従って、申込書の登録ナンバーは空欄にすること。
- (3) 全天候競技場であるため、スパイクピンは平行ピンを使用し、ピンは9mm以下とする。ただし、走高跳、やり投げの競技は12mm以下とする。
- (4) スタートの合図は「On Your Marks」「Set」のイングリッシュコールとする。不正スタート1回で失格とする。ただし、小学生については、同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
- (5) 中学生以上の100m、及び4×100mR以外のトラック種目は、全てタイムレース決勝とする。
- (6) 走高跳、棒高跳最初のバーの高さは下記の通りとする。
- | | | | | | | | |
|-----|----|------|------|-----|----|------|------|
| 走高跳 | | 一般 | 中学校 | 棒高跳 | | 一般 | 中学校 |
| | 男子 | 1m60 | 1m35 | | 男子 | 3m00 | 2m20 |
| | 女子 | 1m25 | 1m15 | | 女子 | 2m00 | |
- (7) 4月18日（土）9時00分より開始式を行う予定。
- (8) 競技中の事故または傷病については、応急処置のみ行う。
- (9) 自己都合による申込後のキャンセルは受け付けない。
- (10) 参加料はいかなる理由にかかわらず返金しない。

15 その他

- (1) 個人情報の取り扱いについて及び肖像利用に関して
主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し、個人情報を取り扱う。
なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。大会の映像、写真、記事、個人記録等は、主催者、日本陸連及び主催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

以下は、YOSHIOKA スプリント出場者のみに適用する。

- (2) ドーピングコントロールについて
ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。
尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。
また、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (3) TUE申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ (<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。

- (4) 18歳未満競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得について
世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。
- ① 本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は <http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf> からダウンロード出来る。
 - ② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR（陸連医事代表）に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

◎本大会についてはワールドランキング対応(予定)としています。